

夏の遊びだより

令和3年7月20日(火) 東大阪市立岩田こども園

毎朝、全園児で園庭に出ていろいろな遊びを楽しんでいます。子どもたちが好きな遊びを自分で選び、楽しんでいる様子や遊びを通して気づいたり、感じたり、考えたり...友だちとのつながりを感じながら遊ぶ様子をお知らせしたいと思います。主な6つの遊びを紹介します！！

<色水遊び>

園内に咲いているパンジーやペチュニアなどの花やヤマモモの実を使って色水遊びを楽しんでいます。花をすり潰すのには力が要りますが、出てきたきれいな色に「見て見て！」と、とっても嬉しそうな声が聞かれます。最近では、作った色水を凍らしてみるなど、「どうなるかな？」「やってみよう」と興味や関心が広がっています。

なんかネバネバしてきたよ！
どの花を入れたの？

ゴリゴリつぶしていたら、きれいな色が出てきたよ



<船づくり>

素材を用いて、「こんな飾り付けたらカッコいい！」と友だちと話をしながら自分なりの船を作ることに夢になっています。水に浮かばせるまで「浮かぶかな？」とドキドキしますが浮かんだ時の感動は大きいです。

水の上で浮くかな？
ドキドキするね。

どっちが早く進むかな？

「セロハンテープじゃはがれてくる…」と
ガムテープを使う子どもでできていて、接着材料の違いに気づき始めています。



<水鉄砲遊び>

「おばけをたおすぞ〜！」
たくさんのおばけが遊具などに出現！ねらいを定めて何度もチャレンジしていました。「ぼく2つもたおしたで！」と得意気に教えに来てくれる姿がたくさん見られました。

「やいたい！！」
水鉄砲に興味津々！
水鉄砲がすぐになくなるほど人気です。

「うごくまとだ！」

子どもたちが自分で的を動かして遊んだりするなど、動かす方も狙う方もとても楽しそうでした！



<シャボン玉遊び>

シャボン玉液を入れるまでは「これなに？」「どうやってすんの？」と不思議そうな表情をしていた子どもたちですが、シャボン玉の道具を見つけると「これ知ってる！」「こうやってやんねんやろ」と嬉しそうに遊び始めました。初めの頃はすぐに割れてしまうことが多かったですが、手をゆっくり動かしたり風を待ったり、自分たちで工夫しながら遊んでいます。シャボン玉ができた時には、追いかけたり、触ったりして、みんなで楽しんでいます！

いっぱいできた！

こっちの方が大きいのできるで！



<どろんこ遊び>

バケツから汲んだ水をざぶーん、“あっ、水が流れていく!!” “ここ掘ったらどうなるやろ!?”と水が流れる面白さに気づき、スコップや素手で土を掘る『水路づくり』が始まりました。日に日に遊びがダイナミックになり、今では素足で泥の感触を楽しんだり、みんなで“ここはこうしよう”と、その場にいる友だちとやりとりをしながら遊びを広げています。泥んこ遊びは、いつも子どもたちの笑顔と歓声が響く楽しい遊びです。

ぼくはここを掘るから

ぼくはこっち掘るな!!



<スーパーボールすくい>

「よいしょ、よいしょ！」と洗面器で水を汲んで運び、スーパーボールを入れ、自分たちで準備する所から始まります。おわんが一杯になるまでひたすらすくうのを楽しんでいる子、狙いを定めたボールをすくおうと頑張っている子、友だちと競争したりどうすればポイが破れないか教え合っている子、年齢によって異なる遊び方が楽しんでいる様子が見られます。

キラキラのボールがといたい！

誰が一番すくえるか競争や！

